

【講座のねらい】

障がいのある幼児児童生徒を理解し指導に生かすため、心理検査の実施と活用に関する基礎的な知識・技能を身に付ける。

【研修後の姿】

心理検査の実施と活用に関する基礎的な知識・技能を身に付け、障がいのある幼児児童生徒理解及び指導に生かす教員

ハイフレックス研修は、受講者の希望に応じて集合研修か遠隔研修を選択して受講する研修です。



アセスメントの意義と心理検査の活用について理解を深めるとともに、演習を通して心理検査の正しい実施方法や、指導に役立てるアセスメントを学びます!

【対象】 幼稚園等、小・中学校、高等学校等、特別支援学校の教員

【定員】 部会ごとに設定（下記のとおり）

【研修日程・内容】

部会名（研修形態：定員）

- ①WISC-V 知能検査（集合：20名、遠隔：50名）
- ②KABC-II（集合：15名、遠隔：30名）
- ③田中ビネー知能検査V（集合：15名、遠隔：30名）
- ④テストバッテリー*（集合：15名、遠隔：30名）
*鈴木ビネー知能検査、PVT-R、S-M社会生活能力検査

本研修

||h 夏季 8月1日（木）～8月2日（金）
冬季 1月4日（火）～1月5日（水）

ハイフレックス研修「講義、演習」

- ・アセスメントの意義と心理検査の活用
- ・心理検査の実施方法 等

講師 北海道教育大学函館校特任教授 青山 眞二氏、特セン所員



参加申込方法等： 夏季6/7（金）～7/18（木）・冬季11/19（火）～12/24（火）までに、特センWebページから申込み